

発行 平成28年1月1日

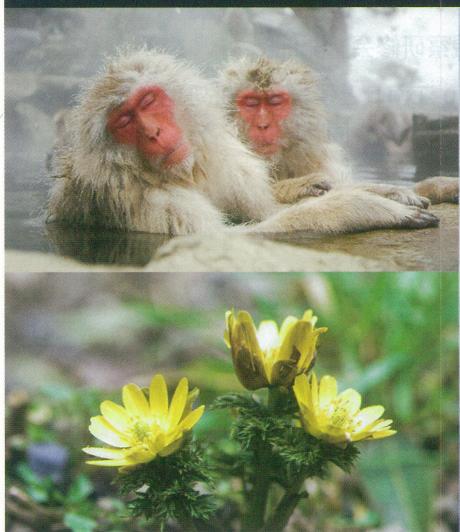
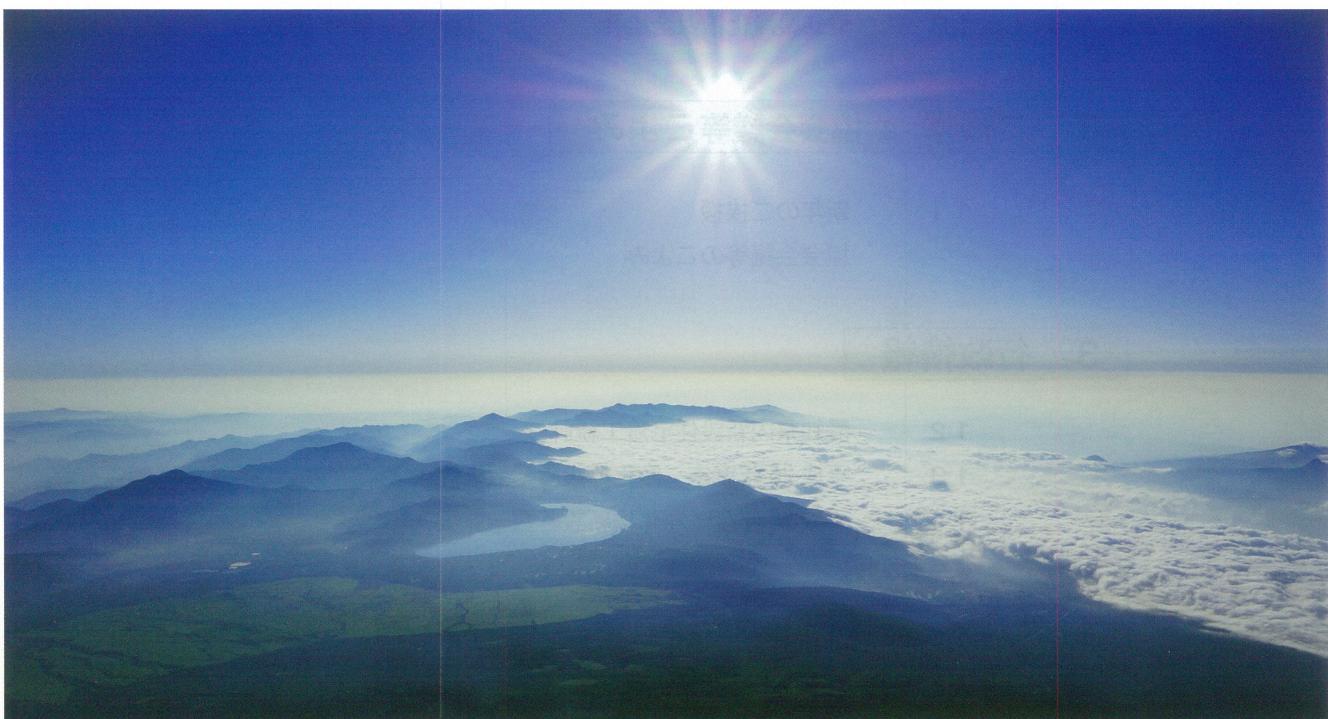
2016-1

NO.96

淨化槽あいち



愛知県の花 かきつばた



一般社団法人 愛知県浄化槽協会

【 表紙の題字は、桑原幹根元愛知県知事の書 】

1. 新春のご挨拶

3	一般社団法人 愛知県浄化槽協会 会長 加藤 銳吉
4	愛知県知事 大村 秀章
5	名古屋市長 河村 たかし
6	豊田市長 太田 稔彦
7	愛知県建設部 建築局長 尾崎 智央
8	愛知県環境部長 杉浦 健二
9	愛知県衛生事業協同組合 理事長 永田 喜裕
10	愛知県浄化槽保全協会 理事長 栗田 道秋

2. ご挨拶 & 協会会議等こよみ

11	新年のご挨拶 協会会議等のこよみ
----	---------------------

3. 行政情報

12	愛知県内新設住宅着工統計
13	平成 26 年度末 浄化槽設置基數一覧表
14	平成 26 年度 浄化槽新設基數一覧表

4. 協会だより

15	副会長就任のお知らせ 「三重県松阪市浄化槽整備推進事業視察研修会」開催
16	環境省主催の「浄化槽フォーラム in 江南」と愛知県合併処理浄化槽普及促進協議会主催の「浄化槽フォーラム」同時開催
18	愛知県及び県内市町村長宛てに要望書提出

新春のご挨拶

一般社団法人 愛知県浄化槽協会

会長 加藤 銳吉



新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、お健やかに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当協会は、今や職員数 55 名を超す大きな事業体となり、昨年の法定検査業務や各種の研修業務などの諸事業も、計画どおり順調に実施することができました。これもひとえに、関係行政機関をはじめ、関係諸団体様、そして会員各位の皆様方のご指導、ご支援の賜物であり、あらためて厚く御礼申し上げます。

さて、今や浄化槽は「環境にも財政にも優しく、地震にも強い」と、社会的な期待はますます高まっているところであります。が、反面、生活雑排水が未処理の単独処理浄化槽が、県内に未だに 38 万基余もあることから、私ども協会は全浄連を始め関連業界とともに、生活排水処理率 100% の早期達成を目指して、様々な取り組みを進めているところであります。

中でも重点課題としていますのは、浄化槽整備区域の積極的な設定・拡大と予算の拡充、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への早急転換、組織的な浄化槽設置・維持管理体制の整備促進、そして法定検査未受検者に対する指導の一層の強化等であります。現在、愛知県では、今後 10 年間で汚水処理施設の概成を図るとして、汚水適正処理構想の見直し作業が行われているところであります、当協会としてもこれら重点課題の解決に向けて県内の浄化槽法指定検査機関と連携して、愛知県をはじめ全ての市町村に要望書を手渡して請願したところであります。

本年も、県民の信頼に応え、浄化槽を通じて「県民の生活環境の向上に寄与する」協会として、なお一層の努力をしてまいります所存であります。関係各位の倍旧のご支援をお願いするとともに、皆様方の益々のご活躍・ご発展を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

平成 28 年元旦

新春を迎えて

愛知県知事

大村 秀章



あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様方にとりまして、輝かしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、リニア中央新幹線、燃料電池自動車FCV、国産初のジェット旅客機MRJという、日本の未来を創るプロジェクトが大きく動き出した年でした。中でも、11月の県営名古屋空港におけるMRJの初飛行は、半世紀ぶりとなる国産旅客機の量産という夢を乗せた飛行であり、当地域の航空宇宙産業の発展に大きな弾みとなるものと大変嬉しく思っています。

日本の中心に位置する愛知県は、日本一のTechnology（技術）とTradition（伝統）を誇る我が国の産業の中心地、まさに“Heart” of JAPANです。今年は、この愛知の強みをさらに進化させる年にしたいと思います。

2027年度のリニア開業を前に、名古屋駅のスーパーターミナル化や鉄道・道路など社会基盤の整備を着実に進め、世界に発信する「中京大都市圏」づくりに取り組むとともに、次世代産業の育成・振興、企業立地の促進、中小企業支援、さらにはTPP協定の発効も見据えた農林水産業の振興などにより、愛知の産業力を一層強化してまいります。

そのためには、「人財力」の強化も重要です。4月開校の県立愛知総合工科高校を核に次代のモノづくりを担う人材の育成に取り組むほか、女性の活躍促進、高齢者や障害のある方々への支援の充実など、すべての人が輝き、活躍する愛知づくりを進めてまいります。

さらには、福祉・医療の充実、地震津波対策や交通安全対策、「環境首都あいち」に向けた取組、スポーツ大会や国際会議の積極的な誘致などとともに、地方分権や行財政改革の推進、東三河県庁を核とする地域振興にも力を注いでまいります。

さて、今年5月には三重県で伊勢志摩サミットが開催されます。愛知は、そのゲートウェイとして関係者の受入れに万全を期することはもちろん、これを好機と捉え、産業観光や武将観光、日本一の山車からくりなど、愛知の魅力をしっかりとPRしてまいります。

そして、8月からは、あいちトリエンナーレ、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭と、大規模な文化行事を連続して開催する「芸術・アートの年」でもあります。多様な魅力のあふれる文化芸術作品をお楽しみいただきたいと思います。

こうした取組を通じ、愛知の総合力を一段と高め、「日本一元気な愛知」の実現に全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成28年元旦

日本一魅力ある都市ナゴヤへ

名古屋市長

河村 たかし



あけましておめでとうございます。一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日本は人口減少社会の局面に入り、減少に歯止めをかける子育て支援の充実や訪れたくなる都市魅力の向上など、都市間競争がより顕著になっていると感じております。

2020年には東京オリンピックの開催、2027年にはリニア中央新幹線の開業を控え、ますます東京一極集中が進むなかにあって、逆ストロー現象を起こすべく更なる努力が不可欠だと考えております。

子育て支援においては、2年連続ゼロを達成した待機児童対策や常勤の専門カウンセラーなどからなる「なごや子ども応援委員会」など、名古屋市は、日本のトップランナーであると自負しております。しかしながら昨年、中学生の男の子がいじめを苦に自殺する痛ましい出来事があり、痛恨の極みです。子どもの悲鳴を見落とさないためにも「なごや子ども応援委員会」の拡充などの対策に今後も心血を注いでまいりたいと考えております。

また、都市魅力の向上においては、なんと言っても名古屋城天守閣。先人が残してくれた正確な実測図もあり、史実に忠実な復元ができる世界唯一の天守閣であります。都市のシンボルとして、みんなでもう400年（Build the castle, and treasure more 400years）大事にしていくことができる名古屋人の心の拠りどころであり、未来の子どもたちへ残すことができる大きな財産であると確信しております。2020年の東京オリンピックがスポーツの祭典なら、名古屋城天守閣は文化の祭典。世界中にアピールし、大勢の人に訪れてもらいたい。

とにかく名古屋駅で一旦下車してもらう。面白そう、ちょっと遊んでいこうかと思ってもらえる都市魅力の創出が必要です。東京から約40分でつながり、時間的には生活圏と言っても過言ではなくなります。これを強みと捉え、“日本一魅力ある都市ナゴヤ”へ積極的にチャレンジしてまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

平成28年元旦

新年のごあいさつ

豊田市長

太田 稔彦



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しく新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

本年は、本市の将来のまちづくり目標及び8年間の経営資源の重点配分を定める第8次豊田市総合計画を策定する年です。時代の潮流を踏まえ、これまでとは発想の転換を図り、市民が安心していきいきと暮らせる社会、個性豊かな地域社会、ミライに向かって活力ある都市とすることなどを目指して、将来のまちづくりの道しるべを策定してまいります。

さて、昨年は新豊田市誕生10周年プロジェクトを展開し、本市には、多様性、可能性を秘めた様々な地域資源があることを改めて実感しました。自動車をはじめ、自然、農産物、歴史、文化、芸術、スポーツなど、資源を市民が愛して率先して消費し、楽しむこと=“地域資源の地産地消”が、本市が目指す持続可能な都市形成のための投資と考え、「We Love とよた」の取組を開始しました。地域への愛着や誇りを持った風土のある豊田市を築くためにも、市民の皆様とともに一層の取組を進めてまいります。

また、ラグビーワールドカップ2019などの国際的なイベントを契機に都市の国際化を図るとともに、本市ならではの地域環境を生かした取組を進めてまいります。

国内外ともに変化の激しい時代の中で、本市をとりまく社会経済情勢は今後も厳しいものが予想されますが、本市が誇る市民力・地域力・企業力を活かすとともに、行政力の向上に努め、課題や環境の変化に迅速に対応できるスピード感を持ったまちづくりに一層取り組んでまいります。

年頭にあたり、一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様には、市政に対し引き続き変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げるとともに、貴協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新年のご挨拶

愛知県建設部

建築局長 尾崎 智央



あけましておめでとうございます。

一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様方におかれましては、長年にわたり、浄化槽の検査・指導や普及啓発活動等を通じて県民の生活環境の向上にご尽力され、大きな役割を果たされてきたことに深く敬意を表します。

また、日頃から本県の建築・住宅行政の推進にあたりまして、格別のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本県では住生活基本法に基づく、住まい・まちづくり関連施策の総合計画である「愛知県住生活基本計画2020」の推進に取り組んでいるところであります。その後、リニア開業後の2030年を展望して2020年までに本県が取り組むべき重点的な戦略を明らかにした「あいちビジョン2020」の策定や国の住生活基本計画が見直されることなどを踏まえ、現在、計画の見直しを進めているところでございます。

見直しにあたりましては、人口・世帯数の減少や少子高齢化社会を迎える中で、本県が活力を維持していくための住まい・まちづくりのあり方とともに、環境に配慮した住宅の普及促進や低炭素・環境配慮型のまちづくりなども大きなテーマと考えております。

本県では、長期優良住宅認定制度の創設以来6年連続で認定件数が全国一となっております。さらに、低炭素建築物の認定の促進により、耐久性や省エネ性などが所定の性能を満たす良質な住宅の普及促進に努めてまいります。

この他にも環境と共生した住まい・まちづくりを推進するため、愛知県建築環境総合性能評価システム「CASBEE あいち」の普及にも取り組んでいるところでございますが、こうした建築・住宅施策の推進にあたりましては、貴協会及び会員の皆様方のお力が不可欠でございますので、今後ともご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

年頭に当たりまして、貴協会のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝を心より祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年の御挨拶

愛知県環境部長

杉浦 健二



皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より本県の環境行政の推進に御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

これまで、本県においては、環境をテーマとした愛知万博、生物多様性条約第10回締約国会議、E S D世界ユネスコ会議が開催され、「環境首都あいち」づくりに向けての国際的な成果が積み重ねられ、県民の方々の環境に対する関心・意識は高まってきています。

とりわけ、水環境は人の生活や産業、文化の礎であり、豊かな県土を育むものであることから、健全な水循環の再生に対する県民の期待は、これまで以上に高いものとなっております。

健全な水循環の再生に向けては、伊勢湾や三河湾など海域や河川の水質汚濁の主な原因である生活排水対策を着実に進めていくことが重要であり、下水道と同等の水質浄化の機能を持つ浄化槽の果たす役割は極めて大きくなっています。

現在、本県では、早期の汚水処理概成を目指した全県域汚水適正処理構想の見直しを進めており、今後は、下水道などの集合処理から浄化槽へと見直しが進むなど、浄化槽の重要性がなお一層高まるものと考えています。

このような中、貴協会及び会員の皆様方には、浄化槽の機能を発揮させるための適正な維持管理に向けて御尽力をいただいており、重ねて感謝を申し上げる次第でございます。

年頭に当たり、本県の水環境行政の推進に、今後とも一層の御支援と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げますとともに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様方の御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

平成二十八年元旦

新年のご挨拶

愛知県衛生事業協同組合

理事長 永田 喜裕



新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様方には、健やかに新春をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から当組合の事業の推進に対しまして格別のご協力とご指導を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、平成 26 年度末の愛知県の汚水処理人口普及率は 88.4% であり、未処理人口は 80 万人を超えていました。

このため、国土交通省、農林水産省、環境省の 3 省が策定した「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル」に基づき、各省がばらばらに取り組んでいた汚水処理施設の整備について、今後 10 年を目途に概成を目指して、統一的な取り組みが進められています。

県内市町村は、同マニュアルに基づき汚水適正処理構想の見直し作業を進めているところです。

下水道と遜色のない排水処理能力を持ち経済性、対災害性に優れるなどの特徴から、浄化槽の設置により未処理地域の解消が図られていくことは間違いないと思われます。

このような状況の中で、昨年 11 月に愛知県合併処理浄化槽普及促進協議会主催の「浄化槽フォーラム」に併せて、環境省主催の「浄化槽フォーラム in 江南」が、貴協会を始め関係者のご尽力により盛大に開催されたことは、まさに時宜を得たものであります。

当組合といたしましては、今後とも私どもに課せられた社会的使命を強く自覚し、生活排水処理の面でも浄化槽清掃業者の立場から健全な水環境に資する浄化槽の維持管理に努めるとともに、地域住民の信頼に応えるよう、日々まい進していく所存であります。

本年も、貴協会を始め、関係諸官庁、関係団体の更なるご支援とご協力をお願い申し上げるとともに、貴協会のますますのご発展と会員各位のご健勝を心より祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成 28 年 元旦

新年のごあいさつ

愛知県浄化槽保全協会

理事長 栗田 道秋



あけましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎える、一般社団法人 愛知県浄化槽協会の皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃は、当協会事業に格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、我が国経済は、積極的な金融、為替政策などいわゆるアベノミックスにより、景気の動向は、明るい兆しをみせていましたが、近時、中国経済の減速が、世界経済を冷え込ませかねないとする不安を生じさせています。

しかし、我が国は、アベノミックスも第二ステージに移り、「新三本の矢」として、「強い経済」・「子育て支援」・「社会保障」を推し進めるとされています。

一方、東日本大震災による福島第一原発の事故処理等は、まだまだ、長い道のりを要すると考えられ、加えて、長野北部震災・御嶽山の噴火、さらには昨年の関東・東北豪雨(鬼怒川堤防決壊等)など毎年のように自然災害が発生し、大きな損害を蒙っています。

そんな中にあって、本県では、昨年11月に、国産初の小型ジェット旅客機MRJが、県営名古屋空港から半世紀ぶりに飛び立ち、また、国産初の商業衛星H2Aの打ち上げが成功するなど、「産業立県愛知」にとって、大きな喜びと明るい希望も得ることができました。

ところで、伊勢湾・三河湾の水質汚濁は、とりわけ、生活排水による汚濁の割合が大きいといわれています。

浄化槽は、今や、高度処理の段階に入っているといわれ、しかも、身近なところに放流されることから、健全な水環境・水循環の保全・再生に大きく寄与していきます。

幸い、私共は、この生活排水に関わる浄化槽の「保守点検」という維持管理業務の一端を担っていますことから、日頃から技術の研鑽に努め、適正な保守点検業務を行うことにより、水環境・水循環の保全・再生に寄与して参りたいと存じます。

このため、保守点検に係る新技術や効率的・効果的な技術の研修、さらには、安価で良質な物品の提供等に力を入れ、関係行政機関、関係団体、諸先生方のご指導やご支援を頂きながら、更なる協会の発展に努めて参りたいと存じます。

今後とも、関係各位の倍旧のご支援をお願いするとともに、貴協会の益々のご発展と会員各位のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成28年 元旦



謹んで 新年のお慶びを 申し上げます。

平成二十八年 元旦



一般社団法人 愛知県浄化槽協会

会長	加藤銳吉	理事	杉本由夫	理事	松井 隆
副会長	葛上 篠	理事	木村雄三	理事	井出和男
副会長	関谷俊征	理事	玉越唯郎	監事	末森俊夫
副会長	中島敏仁	理事	林 和寿	監事	小川茂夫
事務長	湯浅弘一	理事	吉藤栄二	監事	永野卓司
事務長	浅野政司	理事	山野 学	協会	職員一同
理事	青山公美	理事	近藤千雅		

■協会会議等のことよみ

平成27年11月.....

- 9～21日 浄化槽管理士講習
- 10日 製造販売部会、使用管理部会及び市町村整備推進事業委員会合同会議
- 12～13日 浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会研修会及び役員連絡会
並びに関東甲信越ブロック協議会交流会
- 17日 11月理事会
・行政機関への要望について
・部会・委員会の活動について
　　・浄化槽フォーラムin江南の開催(11/21)について
　　・「製造販売部会・施工部会等合同技術研修会」の開催(1/19)について
　　・市町村整備推進事業委員会の視察研修(10/28)の結果について
- 21日 浄化槽フォーラム(環境省・浄化槽フォーラム主催浄化槽フォーラムin
江南同時開催)

12月.....

- 3日 第2回総務財政企画委員会
- 15日 12月理事会
・平成27年度中間決算報告書(案)について
・役員の選任について

愛知県内 新設住宅着工統計

区分		平成27年4~9月分		平成26年4~9月分	
		戸数	前年同期増減(△)比	構成比	戸数
新設住宅計		戸 30,697	% 10.6	% -	戸 27,758
利用関係別	持家	9,746	0.7	31.7	9,679
	貸家	12,407	28.4	40.4	9,662
	給与住宅	354	197.5	1.2	119
	分譲住宅	8,190	△ 1.3	26.7	8,298
資金別	民間資金	26,251	11.2	85.5	23,602
	公的資金	4,446	7.0	14.5	4,156
	公営住宅	300	284.6	1.0	78
	機構融資	1,569	3.3	5.1	1,519
	都市機構	0	-	0.0	170
	その他	2,577	7.9	8.4	2,389
建て方別	合計	一戸建・長屋建 18,996	5.5	61.9	18,002
		共同建 11,701	19.9	38.1	9,756
	貸家	一戸建・長屋建 4,425	40.5	14.4	3,150
		共同建 7,982	22.6	26.0	6,512
	分譲住宅	一戸建・長屋建 4,811	△ 6.8	15.7	5,162
		共同建 3,379	7.7	11.0	3,136
構造別	木造	16,848	5.2	54.9	16,020
	非木造	13,849	18.0	45.1	11,738
	鉄骨・鉄筋コンクリート造	182	△ 14.6	0.6	213
	鉄筋コンクリート造	7,439	24.3	24.2	5,985
	鉄骨造	6,204	12.4	20.2	5,519
	コンクリートブロック造	0	-	0.0	0
	その他	24	14.3	0.1	21
	プレハブ住宅	5,556	10.2	18.1	5,043

平成26年度末 浄化槽設置基数一覧表

(平成27年3月末現在)

所管	市町村	単独	合併	計	所管	市町村	単独	合併	計
東三河	豊川市	10,243	5,582	15,825	知多	半田市	8,938	2,027	10,965
	蒲郡市	2,132	1,970	4,102		常滑市	8,321	2,701	11,022
	田原市	3,657	909	4,566		東海市	5,734	3,276	9,010
	計	16,032	8,461	24,493		大府市	3,167	1,782	4,949
新城設楽	新城市	5,214	3,657	8,871		知多市	1,864	413	2,277
	設楽町	749	521	1,270		阿久比町	2,533	766	3,299
	東栄町	236	240	476		東浦町	3,940	1,760	5,700
	豊根村	147	339	486		南知多町	3,048	1,062	4,110
	計	6,346	4,757	11,103		美浜町	4,782	1,819	6,601
尾張	一宮市	31,360	16,447	47,807		武豊町	3,814	1,280	5,094
	瀬戸市	15,076	5,215	20,291		計	46,141	16,886	63,027
	春日井市	21,268	10,175	31,443	西三河	碧南市	7,079	2,521	9,600
	犬山市	4,986	2,252	7,238		刈谷市	11,055	2,783	13,838
	江南市	11,172	7,283	18,455		安城市	9,414	5,710	15,124
	小牧市	11,247	3,708	14,955		西尾市	15,041	5,534	20,575
	稻沢市	14,858	7,411	22,269		知立市	6,554	3,376	9,930
	尾張旭市	8,783	2,918	11,701		高浜市	4,703	2,267	6,970
	岩倉市	4,112	1,690	5,802		幸田町	547	305	852
	豊明市	1,950	1,045	2,995		計	54,393	22,496	76,889
	日進市	3,211	3,044	6,255	豊田加茂	みよし市	965	305	1,270
	清須市	8,680	5,846	14,526		計	965	305	1,270
名古屋市	北名古屋市	8,905	6,126	15,031	愛知県	合計	327,372	155,909	483,281
	長久手市	2,663	807	3,470		所管分	(67.7%)	(32.3%)	
	東郷町	3,145	1,040	4,185	保健所	名古屋市	5,503	1,868	7,371
	豊山町	1,763	1,133	2,896		豊橋市	17,543	11,544	29,087
	大口町	1,457	625	2,082		岡崎市	11,599	7,093	18,692
	扶桑町	3,630	2,657	6,287		豊田市	19,392	17,782	37,174
	計	158,266	79,422	237,688		計	54,037	38,287	92,324
	津島市	9,108	4,263	13,371		(58.5%)	(41.5%)		
海部	愛西市	7,386	3,890	11,276	設置市	県内総合計	381,409	194,196	575,605
	弥富市	6,400	3,110	9,510		(66.3%)	(33.7%)		
	あま市	13,914	7,093	21,007					
	大治町	4,200	2,669	6,869					
	蟹江町	3,613	2,157	5,770					
	飛島村	608	400	1,008					
	計	45,229	23,582	68,811					

平成26年度 済化槽新設基数一覧表

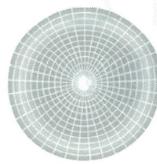
所管	市町村名	設置基数
東三河	豊川市	63
	蒲郡市	34
	田原市	8
	計	105
新城設楽	新城市	72
	設楽町	18
	東栄町	6
	豊根村	18
	計	114
尾張	一宮市	638
	瀬戸市	315
	春日井市	627
	犬山市	120
	江南市	439
	小牧市	157
	稻沢市	456
	尾張旭市	184
	岩倉市	130
	豊明市	55
	日進市	250
	清須市	374
	北名古屋市	321
	長久手市	27
	東郷町	62
海部	豊山町	112
	大口町	21
	扶桑町	167
	計	4,455
	津島市	175
	愛西市	159
知多	弥富市	112
	あま市	383
	大治町	218
	蟹江町	114
	飛島村	31
	計	1,192

(平成27年3月末現在)		
所管	市町村名	設置基数
知多	半田市	75
	常滑市	107
	東海市	149
	大府市	81
	知多市	22
	阿久比町	24
	東浦町	49
	南知多町	49
	美浜町	108
	武豊町	50
	計	714
西三河	碧南市	60
	刈谷市	30
	安城市	111
	西尾市	153
	知立市	78
	高浜市	79
	幸田町	2
	計	513
豊田加茂	みよし市	17
	計	17
	合計	7,110

保健所	名古屋市	78
設置市	豊橋市	509
	岡崎市	214
	豊田市	581
	計	1,382

県内総合計	8,492	(9695)
-------	-------	--------

*()内は平成25年度の値



副会長就任のお知らせ

中 島 敏 仁 副会長

平成 27 年 12 月 15 日から、就任されました。

役員の選任は、下記定款に則って行われました。

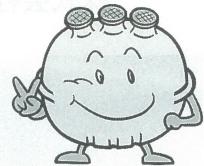
定 款

(役員の選任)

第 21 条

- 2、会長、副会長及び専務理事は、理事会の決議によって
理事の中から選定する。

「三重県松阪市浄化槽整備推進 事業視察研修会」開催



市町村整備推進事業委員会は、愛知県合併処理浄化槽普及促進協議会と合同で 10 月 28 日(水)に、市町村設置型による浄化槽整備を行っている三重県松阪市に視察研修を行いました。

当日は愛知県及び市町村職員等 32 名の参加で、松阪市の職員から市町村整備推進事業開始の経緯、飯南・飯高地区の事業の概要について、予算、担当職員の推移、現状と課題について説明を受けました。その後、質疑応答を行い、大変有意義な研修となりました。

愛知県内では、市町村設置型による浄化槽整備が未だありません。

ぜひ、これを機会に事業を進めて頂くことを期待しています。



研修の様子

環境省主催の「浄化槽フォーラム in 江南」と 愛知県合併処理浄化槽普及促進協議会主催の 「浄化槽フォーラム」、同時開催

平成 27 年 11 月 21 日(土)に江南市民文化会館にて、環境省主催の「浄化槽フォーラム in 江南」と、愛知県合併処理浄化槽普及促進協議会主催の「浄化槽フォーラム」が同時開催されました。

当協会も協力・共催して、浄化槽展や浄化槽関係事業者を対象とした「新型浄化槽の構造と維持管理」研修会を開催しました。



シンポジウムの様子

フォーラムには、一般市民、自治体、清掃、保守点検、設置工事の関係者など延べ 300 人が参加され、熱心に見学、聴講されていました。

浄化槽展の出展や研修会の講師として、以下の企業様にご協力いただきました。

アムズ株式会社、クボタ浄化槽システム株式会社、大栄産業株式会社、
ニッコー株式会社、ハウステック株式会社、フジクリーン工業株式会社、
株式会社サンケン中部環境研究所、株式会社宮田工業所



事業研修会の様子



展示ブース

展示会場の様子

ご参加いただいた皆様からは、大変有意義であったとのお声をいただき、共催者の一員として参加者の皆様の業務の一助になったのかなと、ひと安心しています。

今後も皆様方のお役に立つ講習会等の開催を心掛けて参ります。

※当日のスケジュールより

浄化槽フォーラム タイムスケジュール



■事業者研修会（第1会議室）

10:00～11:00	浄化槽 NEXT 型の構造と維持管理	ニッコー株式会社
11:00～12:00	CXN2 型浄化槽の構造と維持管理	アムズ株式会社
13:00～14:00	浄化槽 KZ 型の構造と施工、維持管理	クボタ浄化槽システム株式会社
14:00～15:00	新型浄化槽 CA 型の構造と管理	フジクリーン工業株式会社
15:00～16:00	ダイエーFCE 型浄化槽の施工、維持管理	大栄産業株式会社

■行政職員研修会（第2会議室）

10:00～10:45	最近の国の動向について	環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課浄化槽推進室
11:00～11:45	豊田市における水環境保全の取り組み ～合併処理浄化槽の普及促進～	豊田市上下水道局下水道施設課

■シンポジウム（小ホール）

13:00～17:00	基調講演 ・常葉大学社会環境学部 教授 小川浩	
	事例発表 ・愛知県環境部水地盤環境課 主幹 川村雄司 ・全国浄化槽推進市町村協議会 事務局長 吉野邦治 ・一般社団法人浄化槽システム協会 常務理事 酒谷孝宏	
	パネルディスカッション ・コーディネーター 小川浩 ・NPO 法人「エコネットくまがや」副代表理事 山田胤雄 ・NPO 法人「藤前干渉を守る会」理事長 亀井浩次 ・漫画家・エッセイスト 赤星たみこ ・NPO 法人「トンボと水辺環境研究所」理事長 川口邦彦	

■浄化槽展（展示室）

11:00～17:00	浄化槽カットモデル展示 浄化槽メーカーによる相談コーナー 各種パンフレットコーナー	浄化槽関連の新製品紹介 各種パネル展示
	(一社)愛知県浄化槽協会 飯島電子工業(株) (株)サンケン中部環境研究所 (株)日環商事 (株)ハウステック (株)宮田工業所	(株)あまの創健 クボタ浄化槽システム(株) 大栄産業(株) ニッコー(株) フジクリーン工業(株)

※五十音順

愛知県及び県内市町村長宛てに、要望書提出

浄化槽法に基づき愛知県知事から指定検査機関として、指定されている当協会、一般社団法人愛知県薬剤師会及び、一般財団法人中部微生物研究所は、連名で次のとおり要望書を提出しました。

提出先：愛知県環境部長 平成27年12月15日（火）
：愛知県建設部建築局長 平成27年12月15日（火）
：当協会の指定地域内市町村長 平成27年12月4日（金）～10日（木）

< 内容 >

1 趣旨

浄化槽の整備推進と関連予算の増額、維持管理の徹底等について

2 理由及び内容

平成26年度末における本県の汚水処理人口普及率は、88.4%（名古屋市を除くと83.6%）と全国89.5%を下回った状況にあり、名古屋市を除く未処理人口は、全体で80万人を超えていました。そのため、生活排水処理施設の未普及地域の解消が急務であり、下水道や、農業集落排水処理施設、浄化槽等を効率的かつ計画的に整備し、水利用の高度化や、適切な処理施設の整備並びに維持管理の徹底などにより、汚濁負荷量の低減を図る必要があります。

浄化槽は、「下水道並みの水処理能力を持つ」生活排水処理施設であるだけでなく、「建設・維持管理コストが安い」「建設期間が短く投資効果に即効性がある」、しかも東日本大震災での調査では全損と判断される施設が全体の3.8%と「地震等の災害に強く」、さらに、今後の人口減少、高齢化社会の到来にも対応できる「使用の休止・再使用が可能」な施設です。

優れた水処理能力を持った浄化槽を、地域社会により一層普及させ、生活排水処理率100%の早期達成を図り、美しい河川、湖沼、海域と快適な生活環境を守るために、次の事項について的確に対応していただきますよう要望いたします。

1 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換の促進について

2 浄化槽の維持管理の徹底と維持管理費に対する助成制度の創設について

3 法定検査結果に対する施工・維持管理の指導の強化について

4 浄化槽台帳の整備と情報共有ネットワークの構築について

5 避難所（学校、公民館等）への平時からの浄化槽の設置と震災時の活用について

要望書のかがみ

要望書

平成27年12月15日

愛知県環境部長
杉浦健二殿
愛知県建設部建築局長
尾崎智央殿

一般社団法人 愛知県浄化槽協会
会長 加藤鏡吉

一般社団法人 愛知県薬剤師会
会長 村松章

一般財團法人 中部微生物研究所
代表理事 小田桐久

1 楽旨
浄化槽の整備推進と関連予算の増額、維持管理の徹底等について

2 理由
愛知県は、モノづくり日本一の産業県でありながら、緑と豊かな水環境などに恵まれた自然豊かな県土を有しています。
一方、平成26年度末における本県の汚水処理人口普及率は、88.4%（名古屋市を除くと83.6%）と全国89.5%を下回った状況にあり、名古屋市を除く未処理人口は、全体で80万人を超えております。
県民のすべてが生活の豊かさを実感でき、恵み豊かな環境を後世に引き継いでいくためには、快適な社会環境づくり、特に水環境づくりが重要であり、そのためには、生活排水処理施設の未普及地域の解消が急務であります。
このためには、下水道や、農業集落排水処理施設、浄化槽等を効率のかつ計画的

1



要望書を提出する

関谷俊征当協会副会長(右から3人目)と

要望書を受取る

杉浦健二愛知県環境部長(左から3人目)

菅沼綾子愛知県環境部次長(左から2人目)

伊藤和巳愛知県環境部技監(一番左)



要望書を提出する

関谷俊征当協会副会長(右から2人目)

と要望書を受取る

尾崎智央愛知県建築局長(一番右)



●発 行 一般社団法人 愛知県浄化槽協会

・事 務 局

〒453-0017 名古屋市中村区則武本通1-31
TEL<052>481-7200 FAX<052>481-7207

・法定検査部

名古屋業務所 〒453-0017 名古屋市中村区則武本通1-31
TEL<052>481-7160 FAX<052>481-7163

豊田業務所 〒471-0064 豊田市梅坪町9-5-10
TEL<0565>37-3360 FAX<0565>37-3361

春日井業務所 〒487-0024 春日井市大留町2-2-18
TEL<0568>53-3721 FAX<0568>53-3722

名古屋西業務所 〒452-0911 清須市西須ヶ口32-1
TEL<052>618-6351 FAX<052>618-6352